

# 令和8年度（公社）砂防学会研究発表会「三重大会」

研究発表会「三重大会」実行委員会

令和8年度（公社）砂防学会研究発表会を、下記により開催いたしますのでお知らせします。多数のご参加と研究発表をお願いいたします。

なお「砂防学会研究発表会」は、CPD（技術者継続教育）の履修実績として申請予定です(CPDに関するお問い合わせ先：砂防学会事務局 TEL：03-3222-0747)。

## I. 令和8年度（公社）砂防学会研究発表会「三重大会」実施要領

1. 期 日 令和8年5月13日(水)～15日(金)

2. 開催方法 現地開催

会場：研究発表会

三重県総合文化センター（〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234）

意見交換会

ホテルグリーンパーク津（〒514-0009 三重県津市羽所町 700；JR・近鉄津駅直結，アスト津 6F）

3. 日 程 下記のとおりですが、今後変更することがあります。

		8:00	9:30	10:30	11:00	12:00	13:00	13:30	14:30	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	21:00
5月13日 (水)	現地会場		受付	開会式 授与式	学会賞 講演	昼休憩とポスター発 表コアタイム	特別講演	企画セッション・テーマ別セッション ・口頭発表					移動	意見交換会	
		ポスター展示													
		行政・企業展示													
5月14日 (木)	現地会場		口頭発表		昼休憩とポスター発 表コアタイム		口頭発表			優秀発表賞 授与式 閉会式					
				国際交流会											
		ポスター展示、行政・企業展示													
5月15日 (金)	現地 研修会	大台・伊勢コース	大規模崩壊の治山対策と伊勢神宮周辺の砂防施設												
		藤原コース	藤原岳周辺における土石流対策												
		越美コース	越美山系における直轄砂防事業												

※5月13日の「特別講演」は一般公開となります。

### 4. 開会式と砂防学会賞授与式，学会賞受賞論文発表会

大会初日の5月13日(水)午前10時30分から開会式を開催し、令和8年度の砂防学会賞授与式を行います。引き続き午前11時から、砂防学会賞受賞者による受賞論文内容の発表を行います。

### 6. 申込方法と参加費

研究発表会の参加申し込みにつきましては、学会ホームページの参加申込受付システム（WEB申込）により行います。概要集掲載原稿の投稿を行った方も必ず参加申し込みを行って下さい。詳細は「V.」をご覧ください。

### 5. 特別講演（一般公開）

5月13日(水)午後1時30分から特別講演を開催します。一般公開となります。

講師：立花 義裕 氏

（三重大学生物資源学部教授，公益社団法人日本気象学会理事，公益社団法人日本雪水学会理事）

講演内容：近年の土砂移動の主要因として考えられる気候変動による極端豪雨等に関する研究の第一人者であり，異常気象と未来予測について「二季化する日本で激増する『気候災害』」と題してお話しいたします。

### 7. 研究発表会「三重大会」実行委員会

委員長	今泉 文寿	静岡大学教授
委員	五味 高志	名古屋大学教授
委員	沼本 晋也	三重大学准教授
委員	宮田 秀介	京都大学准教授
委員	高山 翔揮	京都大学准教授
委員	逢坂 興宏	静岡県立農林環境専門職大学教授
委員	山川 陽祐	筑波大学助教
委員	大西 竜太	国土交通省中部地方整備局河川部河川計画課長補佐
委員	廣澤 元彦	国土交通省近畿地方整備局河川部建設専門官
委員	中井 昌之	林野庁近畿中国森林管理局計画保全部治山課長
委員	高波瀬吉弘	三重県県土整備部防災砂防課長
委員	井野賢一郎	三重県農林水産部治山林道課長

委員 佐藤 敏明 八千代エンジニアリング株式会社  
委員 坂口 宏 アジア航測株式会社  
委員 菊池 英明 株式会社フジヤマ  
委員 細江 一之 株式会社若鈴

委員 小野 貴稔 中日本航空株式会社  
委員 美土路哲也 株式会社パスコ  
委員 酒谷 幸彦 公益社団法人砂防学会事務局長

## Ⅱ. 令和8年度砂防学会研究発表会要領

### 1. 発表セッション

発表方法は口頭発表とポスター発表を設け、どちらも現地発表（対面形式）のみ開催します。発表申し込みの時点で口頭発表かポスター発表かを選択いただきますが、会場およびスケジュールの都合で発表形式の変更をお願いします場合があります。その判断は実行委員会に一任願います。口頭発表のセッションでは、企画セッション、テーマ別セッションおよび一般セッションを設けます。口頭発表につきましては、ご自身のPCをご使用いただきます（企画セッション、テーマ別・一般セッションすべて）。発表を申し込みされた方に座長を依頼することがありますので、ご協力をお願いします。企画セッション、テーマ別セッションは以下のとおりです。

#### 【企画セッション】

##### 火山活動に伴う土砂災害対策の現状と課題

近年、火山防災協議会の設置とハザードマップの整備が進んだことで、一定の水準で火山防災の態勢が整ったと言えます。ただし、それぞれの活火山では、噴火様式とその後が生じる土砂移動現象に差異があり、火山周辺の様態も多様です。すなわち、一律の対策が適用できるわけではなく、対策の効果向上のために今後必要になってくる方策も火山によって異なる、という難しさが浮き彫りになってきました。本セッションでは、そのような見地から、火山活動に伴う土砂災害対策の現状と課題を整理したうえで、求められる技術・研究開発について議論します。

コーディネーター：堀田 紀文 氏（東京大学）

#### 【テーマ別セッション】

##### (1) 複合災害に対する減災対策

令和6年能登半島豪雨や、平成28年熊本地震とその後の豪雨による土砂災害など、豪雨や地震によって山地で多数の崩壊が発生し、流域の土砂移動が活発化した場合、流域内の不安定な土砂に加えて流木が大量に流出し、次期降雨イベントが甚大な災害へ発展する事例は少なくありません。こうした複合災害における土砂移動現象の特徴を踏まえ、調査・観測や応急・復旧対応のあり方を整理するとともに、被害の防止・軽減を図るための減災対策の考え方について議論します。

コーディネーター：堤 大三 氏（信州大学）

##### (2) 砂防分野における3次元データの活用と課題

航空レーザやUAV、3Dハンディスキャナーの普及により、容易に3次元データが取得可能になっています。

また近年、AIを活用したデータ解析技術の進展もみられます。一方で、人口減少や技術者不足が進む中、砂防に関する調査・設計・施工・維持管理等を持続的に行うためには、これらを活用した砂防分野の効率化や、活用のための技術のさらなる進展が必要です。本セッションでは、DX技術の活用の現状と、これらの技術を発展させ、砂防分野に幅広く浸透させるための課題について共有します。

コーディネーター：伊藤 誠記 氏（土木研究所）

### 2. 発表者の資格

発表者は、発表申込時点および研究発表時点において砂防学会の個人の正会員か学生会員に限ります（グループでの発表の場合は、発表者が会員であることが必要です）。ただし、実行委員会が必要と認めた場合に限り、非会員も発表できます。なお、発表者とは口頭発表では登壇して発表するもの（1名）を指し、ポスター発表では会場にて質疑応答を行うもの（代表者1名）を指します。発表者としての件数は、テーマ別セッションを含めた口頭発表もしくはポスター発表のどちらか1件とします（発表者以外の共著者の場合はこの限りではありません）。

### 3. 発表内容

土石流、山崩れ、表面侵食、地すべり、地震や噴火に起因した土砂流出等の土砂災害およびそれらの防止工事、斜面緑化、森林水文、森林が土砂流出に与える影響、土砂災害対策と生態系保全、砂防の社会的評価に関するもので、原則として学会等に未発表のものに限ります。

### 4. 発表方法

口頭発表は現地会場において対面形式のみとします。発表につきましては、ご自身のPCをご使用下さい。発表前に接続確認をお願いします。ポスター発表も現地会場での対面形式となります。詳細は、砂防学会ホームページ「令和8年度（公社）砂防学会研究発表会「三重大会」」（<https://jsecc.or.jp>）に掲載するとともに、発表者に連絡します。

### 5. 発表申し込み（2月12日に終了しました）

本大会の発表申し込みは、すべて原稿投稿システムによるオンラインで受け付けました。

## 6. 概要集掲載原稿の投稿

概要集掲載原稿の投稿もすべて原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。下記の原稿作成要領に従って原稿を作成し、PDF形式(2MB以下)に変換して投稿して下さい。ポスターセッションによる発表についても概要集原稿の投稿が必要です。

概要集掲載原稿の提出期限は令和8年4月6日(月)です。提出期限以降は受け付けられませんので、期限厳守をお願いいたします。なお、投稿を行っても参加申し込みにはなりません。参加申し込みは別途行って下さい。

## 7. 研究発表要領に関する問い合わせ先

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町  
京都大学大学院農学研究科 宮田 秀介  
e-mail : miyata.shusuke.2e@kyoto-u.ac.jp

**本大会では概要集の印刷・配布は行いません。提出されたPDFファイルの原稿にページを付した後、砂防学会ウェブサイトに掲載します。**以下の諸点に留意の上、鮮明な原稿の提出をお願いします。

## Ⅲ. 砂防学会研究発表会概要集掲載原稿作成要領

### 1. 原稿書体

原稿は原則としてMSワード等のワープロソフトで作成して下さい。

### 2. 原稿用紙および文字のサイズ

用紙サイズはA4とし、上15mm、下25mm、左20mm、右10mmの余白を確保して下さい。1行の文字数および1ページの行数は自由とします。ただし、文字のサイズは10ポイント以上とします。

### 3. 原稿枚数

2ページとします。1ページあるいは3ページ以上は受け付けません。

### 4. 題名および氏名

**題名および氏名は必ず発表申し込み時と同一にしてください(齟齬があった場合でもプログラムの修正は原則行いません)**。題名は第1行目の中央に書き、1行あけて所属、発表者名(連名の場合は発表者の先頭に○印を付ける)を右側に寄せて書いて下さい。題名は本文よりやや大きめに書いて下さい。1行あけて本文を書き始めて下さい。

### 5. 使用する文字

使用する文字や仮名遣いは、原則として「常用漢字表」「現代仮名遣い」に従って書いて下さい。

### 6. 改行

改行した場合の次の行は、必ず1字あけて書き始めて下さい。

### 7. 文字の割付

句読点、( )、:、引用記号および1桁アラビア数字には1マスをあて、アルファベットおよび2桁以上のアラビア数字には2字で1マスをあてて下さい。

### 8. 見出し番号

本文の章、節等には次の記号を使用して下さい。

章 1, 2, 3  
節 1.1, 1.2, 1.3  
節以下 1.1.1, 1.1.2, 1.1.3

### 9. 参考文献

内容に関係のある参考文献を最後に記載して下さい。

### 10. 図表・写真

図表・写真は鮮明なものを使用し、原則として本文の間の所定の位置に挿入して下さい。左右に余白ができたときは、その部分にも本文を記入して下さい。カラーの図および写真を使用しても構いません。

### 11. 原稿のPDF化と取り扱い

完成した原稿は、PDF化ソフト(Adobe Acrobat等)を用い、フォントを埋め込んだPDFファイル(2MB以下)を作成して下さい。原稿にはページ番号を入れなくて下さい。なお、PDF化された原稿からそのまま概要集を作成しますので、不鮮明なものについては再提出をお願いすることがあります。ご了承下さい。

### 12. 原稿作成要領に関する問い合わせ

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町  
京都大学大学院農学研究科 宮田 秀介  
e-mail : miyata.shusuke.2e@kyoto-u.ac.jp

## IV. 現地研修会

砂防学会会員を対象に現地研修会を大会3日目の5月15日(金)に行います。全3コースで行います。

### 1. 参加資格・参加員数・集合出発時刻・参加費

- ・参加申し込みは砂防学会正会員、学生会員および名誉会員に限定いたします。
- ・参加申し込みは先着順とします。定員に達しましたら、以降のお申し込みをお断りすることがあります。また、お申し込みが非常に少ない場合には、中止の可能性があります。ご了承下さい。
- ・学割について検討中です。決まり次第、砂防学会ホームページ「令和8年度(公社)砂防学会研究発表会「三重大会」」(<https://jsece.or.jp>)に掲載します。

#### (1) 大台・伊勢コース (定員40名)

(大規模崩壊の治山対策と伊勢神宮周辺の砂防施設)

- ・集合地：JR津駅東口
- ・出発時刻：5月15日8時10分  
(集合時間は出発時刻の10分前です)
- ・参加費(税込み)：8,000円(昼食代込み,1,600円/人)  
注)参加人数によっては今後の変更があります。

#### (2) 藤原コース (定員40名)

(藤原岳周辺における土石流対策)

- ・集合地：JR津駅東口
- ・出発時刻：5月15日8時50分  
(集合時間は出発時刻の10分前です)
- ・参加費(税込み)：6,000円  
(昼食代は含まない。イオンモール東員で各自手配)  
注)参加人数によっては今後の変更があります。

#### (3) 越美コース (定員43名)

(越美山系における直轄砂防事業)

- ・集合地：JR大垣駅南口
- ・出発時刻：5月15日8時00分  
(集合時間は出発時刻の10分前です)
- ・参加費(税込み)：7,500円  
(昼食代1,200円/人,根尾谷断層観察館350円/人が含まれます)  
注)参加人数によっては今後の変更があります。

### 2. 主な行程と予定時間

#### (1) 大台・伊勢コース

- ・5/15(金) 8:10 JR津駅東口 → 9:40 東又谷治山事業見学 → 11:30 昼食会場(大台町内予定) → 13:00 長谷砂防事業現場見学 → 14:10 五十鈴川砂防施設見学・伊勢神宮内宮周辺(自由時間) → 15:40 近鉄五十鈴川駅到着 → 16:40 JR津駅東

口到着

※東又谷治山事業見学については、天候状況により屋内施設での説明となることもありますのでご了承下さい。

#### (2) 藤原コース

- ・5/15(金) 8:50 JR津駅東口 → 10:10 小滝川砂防事業見学 → 10:50 西之貝戸川砂防事業見学 → 11:50 昼食会場(イオンモール東員で各自手配) → 13:20 藤原岳の自然について(座学) → 15:00 埋縄谷川砂防事業見学 → 16:00 近鉄桑名駅西口到着 → 17:00 JR津駅東口到着

#### (3) 越美コース

- ・5/15(金) 8:00 JR大垣駅南口 → 8:35 越美山系砂防事務所 → 9:40 ナンノ谷崩壊地及び砂防堰堤 → 10:25 道の駅ふじはし(休憩) → 11:05 大蔵谷第1砂防堰堤 → 12:00 昼食(谷汲山華嚴寺 参道) → 13:30 根尾谷断層観察館 → 14:40 宇津志谷砂防堰堤 → 15:30 道の駅もとす → 16:40 JR岐阜駅南口 → 17:30 JR大垣駅南口

### 3. 服装

- ・雨具の準備は、各自でお願いします。
- ・工事現場などを見学しますので、各自、適切な服装、靴等でご参加下さい。
- ・工事現場における参加者用のヘルメットは、現場事務所準備します。

### 4. 手荷物

- ・乗車バスは、マイクロバスのため、トランクルームがありませんので、各自、膝の上や足元における程度の手荷物として下さい。貴重品の管理は各自でお願いします。

### 5. 雨天時の対応

- ・雨天等により当日中止となった場合、集合場所で連絡します。この場合の参加費の払い戻し等については、後日、学会事務局よりご登録のメールアドレスに連絡します。

### 6. CPD

- ・CPD受講証明書は現地研修会終了時に配布します(予定)。
- ・CPD単位は2.0の予定です。

### 7. 保険

- ・国内旅行傷害保険に加入します。

## V. 令和8年度(公社)砂防学会研究発表会参加申し込みのご案内

### 1. 参加申し込み

参加の申し込みは、砂防学会ホームページから行って下さい(WEB申込)。WEB申込ページの入力フォーマットに従って直接入力して下さい。団体の場合も、WEB申込をして下さい。見積書、請求書はWEBサイトから出力できます。クレジット決済、コンビニ決済、あるいは銀行振込をご利用下さい。

領収書は学会にて入金を確認した後にWEBサイトから出力できるようにいたします。

受付期間は令和8年4月1日(水)(予定)～4月17日(金)で、コンビニ決済ならびに銀行振込の入金期限は5月1日(金)です。

参加費は下記のとおりですが、今後多少の増減があることをご了承下さい。お手数でも受付期間前に再度学会HPをご確認下さい。

4月17日(金)までに参加申し込みをされた場合

- ・研究発表会参加費(予定)
- ・正会員 8,000円
- ・非会員 11,000円
- ・学生 無料
- ・意見交換会参加費  
(予定、参加人数によっては今後変更あり)
- ・正会員 8,500円
- ・非会員 10,000円
- ・学生 2,000円

※1日目と2日目のお弁当(1,000円程度)の申し込み受付を予定しています。また、キッチンカーの手配も調整中です。決まり次第、砂防学会ホームページ「令和8年度(公社)砂防学会研究発表会「三重大会」」(<https://jsece.or.jp>)に掲載します。

※参加費は5月1日(金)までに前納して下さい。なお、入金後に取消し等の返金はいたしません。

当日参加の場合

- ・研究発表会参加費(予定)
- ・正会員 10,000円
- ・非会員 13,000円
- ・学生 無料

- ・意見交換会参加費  
(予定、参加人数によっては今後変更あり)
- ・正会員 9,500円
- ・非会員 12,000円
- ・学生 2,000円

### 2. 申し込み締切日

令和8年4月17日(金)

### 3. 申し込み後の変更・取り消しについて

申し込み後に変更・取り消しが生じた場合は、学会事務局までご連絡下さい。

E-mail: [sabo274@abox3.so-net.ne.jp](mailto:sabo274@abox3.so-net.ne.jp)

### 4. 個人情報の取り扱いについて

お送りいただきました個人情報については、連絡のために利用させていただく他、申し込みいただいた「令和8年度(公社)砂防学会研究発表会「三重大会」」の円滑な運営のために必要な範囲内で利用します。

### 5. 受付会場について

三重大会の受付は、「三重県総合文化センター 小ホール前」で行います。

### 6. 参加者番号について

三重大会では、受付時の混雑緩和を目的に、参加申し込み者全員に4桁の「参加者番号」を付与させていただきます。番号による参加者確認を行います。

「参加者番号」は、参加申込後にシステムから自動送信される受付確認メールに表示されます。また、参加費振込み後に「マイページ」よりダウンロードできる参加票にも表示されます。そのため、

- ・参加票を印刷して当日持参
- ・スマートフォンなどにダウンロードして持参
- ・参加者番号をメモして持参

などの方法により、番号を持参いただいで、受付で円滑に番号を提示いただくよう、ご準備・ご協力をお願いいたします。

【申し込み・入金】

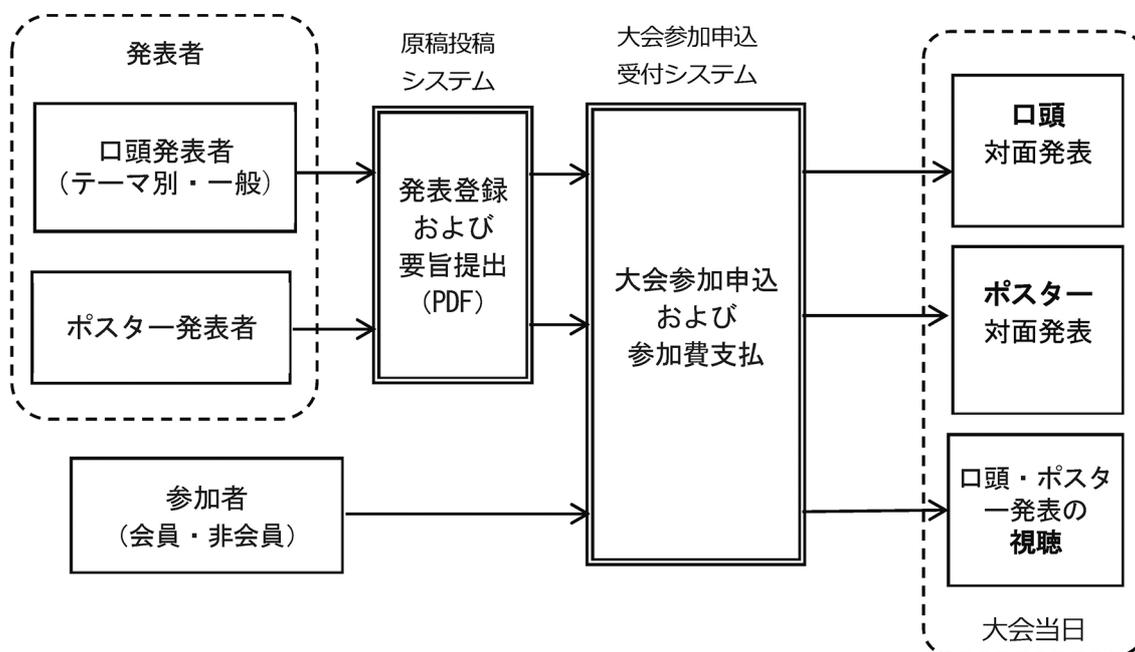
申し込みのステップ	内 容
①砂防学会 ホームページ	<a href="https://jsece.or.jp/">https://jsece.or.jp/</a> 「令和8年度（公社）砂防学会研究発表会「三重大会」」のページに、申込専用ページへのリンクが掲載されます。
②お申し込み	入力フォーマットに従って直接入力して下さい。 ※送信後、自動返信で受け付け確認が送信されます。
③見積書・請求書	参加費の見積書および請求書は申込専用ページから出力できます。
④参加費のお支払い	クレジット決済、コンビニ決済、あるいは銀行振込をご利用下さい。銀行振込をされる場合の振込手数料は申込者負担となります。
⑤領収書および参加票	学会が入金を確認しましたら、申込専用ページから領収書および参加票（研究発表会）が出力できます。
⑥変更・取り消し	学会事務局までご連絡下さい。sabo274@abox3.so-net.ne.jp ※入金後の返納不可

※参加申込期間は令和8年4月1日(火)(予定)～令和8年4月17日(金)の予定です。例年よりも受付期間が短くなっているため、お気をつけ下さい。

◆お問い合わせ先

砂防学会事務局 住所 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 A 棟 3 階 公益社団法人 砂防学会 FAX 03-3230-6759 受付時間：月～金 10：00～16：00 ホームページ <a href="https://jsece.or.jp/">https://jsece.or.jp/</a> E-mail : sabo274@abox3.so-net.ne.jp
--

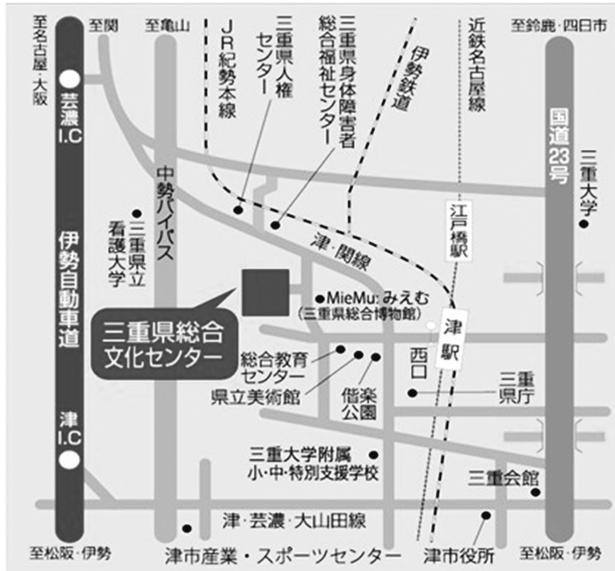
◆発表・参加申し込み模式図



## Ⅵ 会場へのアクセスについて

駐車場に限りがあり、大会以外の利用者もあることから、できるだけ徒歩もしくは公共交通機関等の利用をお願いします。シャトルバスの運行はありません。路線バスの増便について調整中です。決まり次第、砂防学会ホームページ「令和8年度(公社)砂防学会研究発表会「三重大会」」(<https://jsecc.or.jp>)に掲載します。

- 徒歩の場合  
JR 津および近鉄津駅の西口から  
徒歩 1.8 km, 所要時間は約 24 分です。
- 路線バスの場合  
JR 津および近鉄津駅の西口から  
バス停「総合文化センター行き・夢が丘団地行き(系統番号 89)」乗車  
バス停「総合文化センター前・総合文化センター」下車すぐ



三重県総合文化センター HP:

<https://www.center-mie.or.jp/access> より